

「ツマジロクサヨトウ」にご注意ください。

トウモロコシ、イネ、サトウキビ、サツマイモ、野菜類を食害する「ツマジロクサヨトウ」が、7月3日に鹿児島県で国内初確認されました。

※7月10日、11日に県および植物防疫所で佐賀県内の調査を行いました。現在のところ確認されていません。



[1]



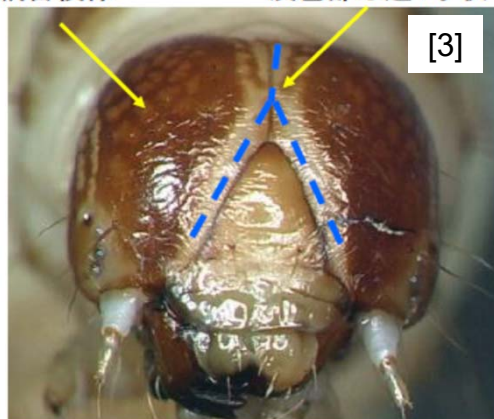
[2]

特徴

- 幼虫は大きくなると体長約 4 cm, 体色は左の写真のように変化があります。（[1], [2]）
- 頭部には網目模様があり、「逆Y字」に見えます。（[3]）
- 長距離飛翔するため、海外より飛来したと考えられます。
- 主に食害するのは、トウモロコシと考えられています。（[4], [5]）

網目模様

淡色部は逆Y字状



[3]

被害の状況



[4]

幼虫の寄生



[5]

[1]～[5] は植物防疫所原図

ツマジロクサヨトウと思われる虫を発見されました、下記問い合わせ先まで連絡ください。

タバコガ類など類似したチョウ目害虫が存在するため、専門家の診断が必要になります。

【問い合わせ先】

佐賀県農業技術防除センター

住所：佐賀市川副町南里1088

電話：0952-45-8153

担当：菖蒲、前田